



小樽商大第103代応援団長

佐藤 七海さん(19)

新3年生から新2年生に代を引き継ぐ交代式典が3月中旬に行われ、103代団長になった。女性団長は97代団長に次ぎ2人目。就任前は先頭に立つことに少し重圧を感じていた。だが、実際に応援団を率いると「みんなが後ろから支えてくれ

ていると実感した」と話す。札幌生まれで、昨年4月に商学部に入団のきつかけは入学式後に行われた、応援団のデモンストレーション。当時の団長が新入生への「檄文」を読み上げる姿や、団員の演舞を見たからだ。誰か

を応援する側に回りたい」。そう思ったという。

応援団は入学式や壮行会などでエールを送る。檄文は団長自ら書くことが多い。今年の入学式後のデモンストレーションでは「首を長くして君たちの入学を待っていた!」「明日から始まる大学生活、胸を躍らせて待っておけ!」と新入生へ向けた言葉を読み上げた。

檄文は約20頁の障子紙に内容を考えながら、2時間かけ筆で書いている。さらに障子紙を巻くのに2時間。合わせて4時間で仕上げている。

夏は大会へ出場する運動部に向けた檄文づくりに追われる。「今まで先輩が書いたものは見ないようになっています。自分の気持ちを込めた言葉で鼓舞したいから」。新団長としての心意気を見せた。

(徳留弥生)

小樽商科大学研究叢書

# 「満洲国」における 抵抗と弾圧

発行 小樽商科大学出版会  
発売 日本経済評論社

荻野宣士夫・児嶋俊郎  
江田憲治・松村高夫著

「満洲国」の成立と統治に猛威をふるった関東憲兵  
隊。それが弾圧した反滿抗日運動。在滿日系共産  
主義運動。特に合作社事件の美態を新史料で解明。  
研究史の更新を迫る一冊。 6000円＋税

日本経済評論社

東京都千代田区神田神保町3-2  
☎03(3230)1661 FAX03(3265)2993  
<http://www.nikkeihyo.co.jp>